



学校だより



＜校訓：至誠 勇気 自治＞

令和7年度 12月号
能美市立宮竹小学校



地域と共にある宮竹小学校



日ごとに寒さが厳しくなり冬の訪れを感じる頃となりました。10月後半から始まった持久走の練習では、地域の方に道路のところに立ってもらい、安心して取り組むことができました。持久走記録会当日は沿道の応援もたくさんあり、子どもたちは一生懸命力を発揮することができました。また昨年度に引き続き収穫祭でもちつきをし、全校でお餅を食べることができました。これもJAの方、農誠会の方、地域の方のご協力で行うことができた行事です。いろいろな行事や学習がたくさんの方々に支えられて実施できて、子どもたちは幅広く貴重な学びの経験ができています。

また、11月中旬にはインフルエンザが流行し学級閉鎖となりご心配をおかけしましたが、その際にもオンライン等のご協力をいただき、ありがとうございました。

持久走記録会



オンライン
朝の会



収穫祭



オペラ「ないた赤おに」観劇



4年・彫刻刀サポート



6年生のブックトーク



＜未来創造フェスティバル表彰式＞

ものづくりキッズ部門で2年生の小杉さんが審査員特別賞となりました。おめでとうございます。



＜授業参観・学校保健委員会＞

11月6日に授業参観と学校保健委員会がありました。学校公開も兼ねて地域の方にも来ていただきました。学校保健委員会では、今年度がん教育外部講師推進事業で5、6年生と授業をしてくださった能美市在住の和田真由美さんにお話していただきました。児童の発表も自分たちで考えたものです。ばらしかたです。

